

ことぶき

だより



VOL. 100
2020.5



～寿ノ家 知る 好きになる ほっとする～

ごあいさつ



新年度のスタートにあたり、ご挨拶を申し上げます。

日頃は寿ノ家をご支援頂き誠に有難うございます。今年度も引き続き宜しくお願い申し上げます。

さて、本日刊行の「ことぶきだより」は、記念すべき100号となりました。平成元年の第1号以来、年3~4回のペースで発行され、折々の記事からは職員や関係者の意気込みなどが伝わって参ります。

現在の寿ノ家が、諸先輩からのバトンリレーによって築かれていることを改めて心に刻み、初心を忘れず、今後に引き継いで参りたいと思います。

新年度の法人運営につきましても、基礎基本に立ち返り、各事業所のサービス特性や地域連携の意義を再確認しながら、ひとり一人の職員が事業の目的を深く理解して活躍する職場作りを進めます。

こうした取り組みが、ご利用者様や地域の皆様の沢山の笑顔に繋がるよう、職員一丸となって努力して参ります。引き続き格段のご指導とご支援をお願い申し上げます。

令和2年5月

寿ノ家 理事長 戸島 義人

2019年度 寿ノ家 永年勤続表彰対象者

2019年度後半、新型コロナウイルスの感染が世界的猛威を振るいました。

そのため、感染拡大を阻止する必要性から、永年勤続者への表彰式も式典と言う形では行いませんでした。

この危機的状況を乗り切るため、長い年月をかけて身に着けた知識と経験を生かし、これからも利用者の皆様が安心して過ごせる居場所を守っていきます。

 <p>古屋 高由 ● 総務課 ● 業務員</p> <p>勤続 30年</p>	 <p>深澤 里美 ● 特養本館 ● 介護 (主任)</p> <p>勤続 20年</p>	 <p>荻野 公香 ● 寿ノ家グループホーム ● 管理者 (主任)</p> <p>勤続 20年</p>
 <p>清水 佳代子 ● 寄りあい所 ● 介護</p> <p>勤続 20年</p>	 <p>大内 一葉 ● 特養いちのみや ● 管理者 (主任)</p> <p>勤続 20年</p>	 <p>木村 努 ● 総務課 (副課長) ● 経理</p> <p>勤続 20年</p>
 <p>名取 賢治 ● 寄りあい所 ● 介護</p> <p>勤続 10年</p>	 <p>長谷部 英津子 ● 寄りあい所 ● 介護</p> <p>勤続 10年</p>	 <p>中込 浩子 ● 寄りあい所 みさか ● 看護</p> <p>勤続 10年</p>

今年も職員の異動がありました 新しい部署でも頑張ります!

※ () 内は前部署

● 特養本館

保坂 秀貴 (GHみさか)
田中 雄一 (特養いちのみや)
鮫田 拓也 (新卒採用)

● 新館・ショート

河野 峰洋 (寄りあい所)
小澤 未来 (特養本館)
根津 愛 (新卒採用)

● 特養いさわ

丹沢かおる (新館・ショート)
依田 晴奈 (GHみさか)

● デイサービス

清水 佳代子 (寄りあい所)

● 寄りあい所

青柳 登 (新館・ショート)
来城 佐由里 (採用)

● 特養いちのみや

天野 敏彦 (特養本館)
齊藤 千穂 (採用)

● 相談・居宅・看護

一宮 沙織 (相談)
(デイサービス)
田中 大輔 (居宅)
(甲州リハ病院より出向)
成島 清美 (看護)
(採用)

● グループホームみさか

志村 千加 (特養いちのみや)

● 寄りあい所みさか

早川 ちはる (居宅介護支援事業所)

● 栄養課

小穴 ひとみ (採用)
金子 猛 (採用)

2019年度

ボランティアのふりかえり



山梨県民フラサークル (石和)



日本舞踏花 花さくら様 (御坂)



アニマルセラピー (石和)



地域の方とぶどう狩り (一宮)

この方々以外にも、写真ではとても紹介しきれないほどのたくさんの皆さんがボランティアとしてご協力くださいました。

ことぶき だより

バックナンバー 特集

第1号
1989
(平成元年)

記念すべき第1号は、平成元年5月に発行されました。

ページ数は今より2ページも多く、写真より文章がたくさん掲載されていました。

表紙では、詩画家・星野富弘さんの詩が紹介されています。

- 平成元年の出来事
 - ・消費税開始(3%)
 - ・ベルリンの壁が壊される
 - ・宮崎駿監督の映画『魔女の宅急便』公開。

P1



第8号
1991
(平成3年)

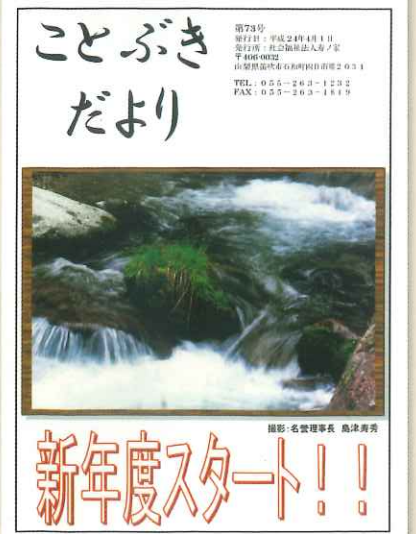


表紙では、庭園でのたのしい餅つき写真と、詩人の八木重吉の詩が紹介されています。

P2



第73号
2012
(平成24年)



平成24年3月30日 一宮事業所開所のようすを紹介しています。

- ▶写真右/昨年度、勤続30年の古屋さんです。
- ▶写真左/昨年度、勤続20年の荻野さんです。

ことぶきだよりから見る『寿ノ家の歴史』を
ちょっとだけふりかえってみましょう。



第37号
1999
(平成11年)



表紙では、地域交流施設の竣工
式の様子を紹介しています。

第52号
2002
(平成14年)



平成14年11月1日 寿ノ家
グループホーム開所。

第63号
2006
(平成18年)



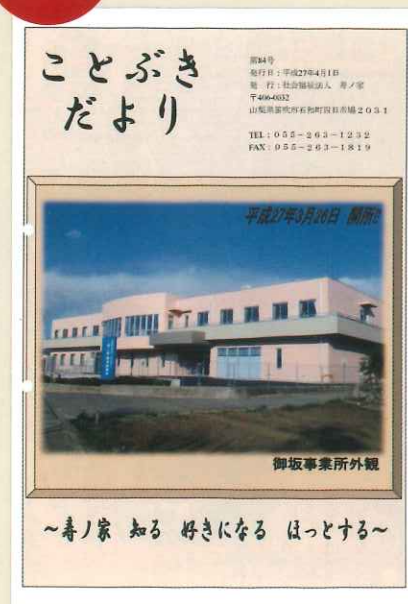
ボランティア特集。表紙は石和東小学校4
年生によるソーラン節の熱演のようす。

第73号



竣工した一宮事業所外観。
「一宮町の桃をイメージしたピンク色の
建物です」と記事で紹介しています。

第84号
2015
(平成27年)



平成27年3月26日 御坂事業所
開所

第95号
2018
(平成30年)



中庭の梅もぎ(実はこの梅の木、第8号の表紙
で餅つきをしているうしろに立っている木です。27
年でこんなに大きな梅の木になったんですね。)

大正8年3月24日がお誕生日です。2月には、ご自宅にも帰られました。

100歳 長寿紹介

—娘さんより

性格は穏やかで何事もコツコツ一生懸命にするタイプでした。縫物が好きで暇があると針を持つ姿が浮かびます。果樹園をしていたので、父と収穫作業や、暑い日でも草取りをしていました。貧しい農家でしたが、一生懸命に私たちを育ててくれました。

祝 百寿
赤尾節子



娘さんから慶祝の胡蝶蘭



H30年慶祝



70代お孫さんと



誕生日カード



2月娘夫婦と
ご自宅前



アニマルセラピー

職員よりひとこと♪

素敵な笑顔で、入居者さんや職員を癒してくれる岡さんが、みんな大好きです。



遊休品募集

寿ノ家では遊休品を募集しています。ご自宅で使わなくなったものがございましたらご協力お願い致します。

- 習字道具、麻雀卓、こいのぼり、タオル 等々
使用済みでも大丈夫です。

■お問い合わせ 055-263-1232
寿ノ家 総務課まで

編集後記

今回ご長寿紹介させていただいた岡勝美様、3月24日に101歳の誕生日をお祝いできるのを楽しみにしておりましたが、2日前の3月22日にご逝去されました。今回の記事につきましては、ご家族からの承諾もあり、そして職員からの希望もあり、岡様の元気なお姿を掲載させていただくこととしました。寿ノ家に平成21年4月24日にご入所され、10年と11ヵ月の間周りの人を笑顔で癒してくださった岡様、ほんとうにありがとうございました。ご冥福をお祈りいたします。